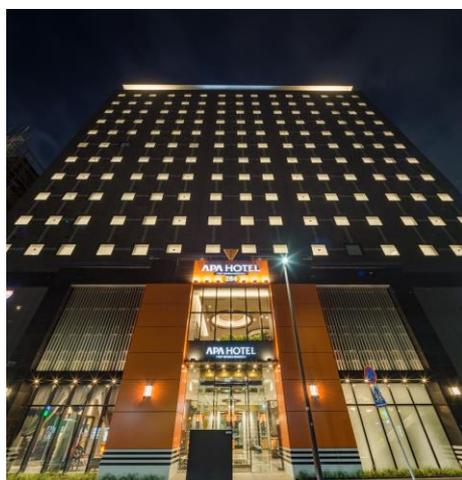


報道関係者各位

株式会社ティーケーピー
(東証グロース:証券コード 3479)

TKP、仙台市と「災害時における帰宅困難者の支援に関する協定」を締結

株式会社ティーケーピー(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:河野 貴輝、以下 TKP)は、「アパホテル<TKP仙台駅北>」を地震などの大規模災害時に一時滞在所として活用するため、仙台市と「災害時における帰宅困難者の支援に関する協定」を2024年1月11日(木)に締結しました。



アパホテル<TKP仙台駅北>



(写真左)危機管理局防災・減災部長 高野 修 氏

(写真右)TKP 北海道・東北ブロック支店長 野尻 均

本協定は、地震などの大規模災害によって、駅、事業所、学校などに滞留する大量の通勤者や通学者、観光客等のうち、容易に帰宅することが出来なくなった「帰宅困難者」に対して支援サービスを提供するものです。

仙台市では、東日本大震災の経験を踏まえ、市内の主要な拠点駅における帰宅困難者対策に取り組んでいます。TKPはその取り組みに賛同し、地域の防災力向上に寄与するため、仙台市と「災害時における帰宅困難者の支援に関する協定」を締結しました。本協定により、今後大規模な地震等の災害が発生した際、TKPが運営する「アパホテル<TKP仙台駅北>」を帰宅困難者のための一時滞在所として提供するとともに、受け入れた帰宅困難者へ災害情報やトイレ、食料、飲料水などを提供いたします。

東日本大震災や令和6年能登半島地震を受け、企業のBCP対策を含む社会経済の災害への対応策の必要性は益々高まっております。TKPは、全国237拠点※のネットワークを強みとし、今後も様々な形で社会課題の解決に貢献してまいります。

※2023年11月末時点

■協定の概要

協定名:災害時における帰宅困難者の支援に関する協定

締結日:2024年1月11日(木)

内容:(1)大規模な地震等の災害発生時、本市の要請に基づき、TKPが運営するアパホテル<TKP 仙台駅北>の一部をおおむね3日間、可能な範囲で一時滞在場所として提供するとともに、災害情報やトイレ、食料、飲料水などを提供する。
(2)仙台市は、TKPに対し、一時滞在場所の開設および運営の協力を依頼することができる。

■「アパホテル<TKP 仙台駅北>」施設概要

施設名 :アパホテル<TKP 仙台駅北>

住所 :宮城県仙台市宮城野区名掛丁 201-1

アクセス:JR 東北本線 仙台駅 徒歩 3 分 仙台駅北部名掛丁自由通路直結

仙台市地下鉄南北線 仙台(地下鉄)駅 北 8 出口 徒歩 4 分

仙台市地下鉄東西線 仙台(地下鉄)駅 北 8 出口 徒歩 4 分

客室 :全 306 室

シングル 283 室(11 m²/ベッド幅 140cm)

ツイン 22 室(15 m²/ベッド幅 120cm)

デラックスツイン 1 室(30 m²/ベッド幅 120cm)

公式サイト:<https://www.apahotel.com/hotel/hokkaido-tohoku/miyagi/tkp-sendai-ekikita/>

【株式会社ティーケーピー会社概要】

代表者	代表取締役社長 河野 貴輝
本社所在地	東京都新宿区市谷八幡町 8 番地 TKP 市ヶ谷ビル 2F
設立	2005 年 8 月 15 日
資本金	163 億円(2023 年 2 月末現在)
決算期	2 月
連結売上高	505 億円(2023 年 2 月期)
連結従業員数	1,630 名(2023 年 12 月 1 日現在)※時給社員・パート等臨時雇用者を含む
事業内容	フレキシブルスペース事業 ホテル・宿泊研修事業 イベントプロデュース事業 BPO 事業 料飲・バンケット事業
URL	https://www.tkp.jp/

※プレスリリースに記載されている情報は、発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な後発事象によって変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ティーケーピー 広報担当

TEL:03-6843-0011 MAIL:pr@tkp.jp